

第12回日本高校生パーラメンタリーディベート連盟（HPDU 杯） 岩手県大会 実施要項

- 1 主催 岩手県高等学校教育研究会英語部会
- 2 日時 令和5年1月22日（日） 8：15～17：00
- 3 会場 岩手県立一関第一高等学校
岩手県一関市磐井町9-1 TEL: 0191-23-4312

※コロナウィルスの感染状況によっては、オンライン開催となる場合もあります。

4 内容

North American Style（但し本大会用に修正を加えたもの）により即興型英語ディベートを行う。
上位入賞した学校が全国大会へと出場する。

5 参加資格 次の全ての条件を満たす者（同一校のチームの参加とする）

【学校に関する条件】

各校1チームのみ参加可能。第12回 HPDU 連盟杯プレエントリーを行っている学校

令和4年12月15日（木）19時メ切、HPDU ホームページより手続きをする。

※プレエントリーを行っていない学校は参加できません。

6 メンバー登録

当日に引率される先生が、下記のメールアドレス宛てに、メンバーを報告してください。

その際、タイトルには、学校名の後に「HPDU 岩手県大会 メンバー登録」と書いてください。本文には次の情報を記載してください。

- ① メンバーの氏名（漢字とローマ字）、性別、および学年（1チーム3名）
- ② 引率者氏名およびメールアドレス、携帯電話番号

申込先： 岩手県立一関第一高等学校 熱海 千乃宛

メールアドレス：ptf13-chino-atsumi@iwate-ed.jp

メ切：令和4年12月16日（金）

7 参加費 なし

8 日程：

| | |
|-----------|-------------|
| 受付 | 8：15 |
| 開会式・ルール確認 | 8：30 |
| 第1試合 | 9：00～ 10：20 |
| 第2試合 | 10：30～11：50 |
| 昼食休憩 | 11：50～12：30 |
| 第3試合 | 12：30～13：50 |
| 第4試合 | 14：00～15：20 |
| 決勝戦 | 15：30～16：30 |
| 結果発表 | 16：40 |
| 解散予定 | 17：00 |

※試合時間には、準備時間及びジャッジコメントを含みます。

9 試合の詳細について

[試合開始前の準備時間について]

- ・ 論題は、予選では試合開始の 20 分前に発表される。論題発表後以降は、ディベーターはチームメイト以外の人との相談は禁止とする（顧問との相談も禁止）。
- ・ 高価な道具を用意できたかどうかによって勝敗が左右されることがないように、論題発表以降は、ストップウォッチ、電子辞書専用機を除いた電子機器の使用は禁止する。

[スピーチの順番および時間]

| | |
|-----------------------------------|---|
| 0) 準備時間 | 【 20分】 |
| 1) Prime Minister | 【 5分】 |
| 2) Leader of the Opposition | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 3) Member of the Government | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 4) Member of the Opposition | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 6) Leader of the Opposition Reply | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| 7) Prime Minister Reply | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |

- ・ ノースアメリカンスタイル（短縮版）とする（2 Constructive Speeches + Reply Speech）
- ・ 最初の 4 つのスピーチ(Constructive Speech)は各 5 分間。Reply speech は 3 分間。
それぞれ規定時間プラス 10 秒まで話すことができる。
- ・ 各 Constructive Speech の最初と最後の 30 秒間を除いた時間では、対戦相手のチームは Point of Information（質問、反論、コメント）を行うことができ、Point of Information がスピーカーから許可された場合、最長で 15 秒話すことができる。Reply では不可とする。

[スピーカーの役割]

- ・ 各チーム最初の 2 人のスピーカーは、それぞれ肯定または否定側の議論を示し、また相手チームの議論に最低限の反論をする。
- ・ Reply Speech では、どうして自分たちのチームがその試合で勝利したのか、いくつかの争点に絞って説明を行う。

10 持ち物

上履き、ストップウォッチ、辞書、ノート等

11 その他

- ・ 当日の遅刻や欠席の連絡は、ディベート担当 熱海までお願いします。
- ・ ゴミの持ち帰りにご協力お願いします。
- ・ コロナ感染症の罹患状況によっては、オンライン開催となる場合もある。
(1 月中旬に再検討する。フルオンラインになる場合もある。)
- ・ ジャッジはオンライン参加となる。(他県招聘ジャッジ)

※参考資料日本高校生パラメンタリーディベート連盟について

High School Parliamentary Debate Union of Japan (HPDU of Japan, 日本高校生パラメンタリーディベート連盟)は、任意団体として2010年12月に設立されました。そして2016年8月25日に、さらなる活動の充実を図るため、一般社団法人としての登記を行いました。

■ 設立目的

この法人は、英語によるパラメンタリーディベートを通じて我が国の高校生の英語コミュニケーション能力向上、ものごとを多角的に検証し課題を解決に導く思考力向上及び自ら課題を発見する強い好奇心の育成を図るとともに、地球社会が抱える課題について基礎的知識の習得を促し課題解決への活動を学ぶ場を提供することにより、地球社会に貢献できる人材育成に寄与することを目的とする。

■ 活動内容

この法人は、上記の目的を達成するため以下の事業を行う。

- (1) 高校生のパラメンタリーディベート大会の開催
- (2) パラメンタリーディベート練習試合、各種ディベート講座の開催
- (3) 地球社会に貢献できる人材育成に関する講座等の開催
- (4) 前各号の事業に付帯する事業、その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 役員

理事長 北原 隆志 (渋谷教育学園渋谷中学高等学校 教諭) 他

■ 連盟杯

2012年より毎年3月に開催される連盟杯は、国内の即興式英語ディベート高校生大会の中で、最も権威のある大会と見なされています。国籍や、海外経験の有無などによる出場枠の規制はなく、日本の高校に在籍しており、その高校の代表として出場することが参加資格です。英語ディベートの形式は、高校生世界大会のものを用います(本大会用に多少のアレンジが加えられています)。

■ 参加校実績

2018年以降、毎年県大会を実施、全国大会に岩手県代表を送っている。

- 2018年第8回連盟杯 岩手県立一関第一高等学校出場 【県大会2校出場】
- 2019年第9回連盟杯 岩手県立一関第一高等学校出場 (オンライン開催)
【県大会2校出場】
- 2020年第10回連盟杯 岩手県立一関第一高等学校出場 (オンライン開催)
【県大会2校出場】
- 2021年第11回連盟杯 岩手県立一関第一高等学校出場 (オンライン開催)
【県大会3校出場】

【問い合わせ先】

第12回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯

岩手県大会開催責任者 熱海 千乃

(岩手県立一関第一高等学校 教諭)

TEL: 0191-23-4312 FAX: 0191-23-4661

Email: ptf13-chino-atsumi@iwate-ed.jp